

Q.3 なぜSENAと 組み合わせると 便利？

A WAVEもMESHも
状況に応じて
自動で切り替え！

SENAだけがWAVEとMESHの両モードに対応。市街地ではWAVE、山間部ではMESHと、通信環境に応じてベストな接続を選ぶことができ、スマホ操作不要で最適な通信状態を保ちます。どんな場所でも仲間とつながり続けられる安心感はツーリングの快適性にも寄与

Q.5 他社インカムと 混在しても 使える？

A WAVEアプリを
使えば問題なし！

SENA以外のインカムでもWAVEアプリを介せば通話可能。メーカーが異なる仲間ともグループ通話を楽しめます。ただし、SENA以外ではボタン操作による起動ができず、アプリ上での手動操作が必要になる

Q.2 WAVEアプリは SENA以外でも 使えるの？

A もちろん全員使えます！

WAVEはSENAユーザー以外でも利用可能。スマホのスピーカーや他社インカムでも通話できます。ただしSENAなら、インカム側のボタンひとつでWAVE起動や通話操作ができ、音質や安定性も専用設計。ツーリング中の快適さが段違い！



Q.4 実際の操作は？

A メッシュボタンを2回タップで
WAVE起動！

メッシュボタンを2回押せばOK。1回タップでMESH、2回タップでWAVEが起動します。グローブをしたままでも操作しやすく、切り替えもジョグダイヤル、センターボタンですぐに切り替わります。直感的な操作感がSENAらしい使いやすさを実現しています

ジョグダイヤルor
センターボタンで
WAVE⇄MESH主導
切り替え

SENA以外のインカムでもWAVEアプリを介せば通話可能。メーカーが異なる仲間ともグループ通話を楽しめます。ただし、SENA以外ではボタン操作による起動ができず、アプリ上での手動操作が必要になる

波でつながる自由。距離も場所も関係なく、仲間と走りながらリアルタイムに会話ができる時代。WAVEとSENAがあれば、ツーリングの「つながり方」が変わり、旅の楽しみ方そのもの変わる。

ボタンひとつで、世界が近くなる——その新しい体験を、あなたの次の走りですべて試してみよう。

なのだ。

WAVEアプリ自体はSENAユーザー以外でも利用できるが、SENAを使うとその使い勝手が格段に上がる。インカム本体のボタン操作だけでWAVEを起動・切替できるので、スマホを取り出す必要がない。走行中でもグローブをしたままスムーズに操作でき、さらに対応モデルには「WAVE to MESH自動切替」機能を搭載。電波の届かない山中やトンネルに入っても自動的にMESH通信へ切り替わり、仲間との通話を途切れさせない。

つまり、WAVEは「誰とでも話せる」世界をつくり、SENAインカムはそれを「どこでも話せる」体験へと進化させる。市街地、郊外、山岳——どんなシーンでも、ボタンひとつで切り替わる安心感は、まさに新しいツーリングインフラだ。

新しいバイクツール WAVEなんでも Q&A!

ツーリング仲間と、距離も機種も気にせず“声”でつながれる——
そんな新しいバイクツールが「WAVEインターコム」
スマホアプリひとつで全国のライダーと通話できるこのサービスを
SENAインカムと組み合わせれば、街でも山でも、もう通話に困らない！
今回は、その便利さをQ&A形式でまるっと紹介

文／編集部 問：セナBluetoothスジャパン <https://senablueooth.jp>



WAVE
Intercom

ライダーの
つながりは
もっと自由に



Android



iOS

Q.1 WAVEって そもそも どんなツール？

A 距離も機種も超える
“声のSNS”！

WAVEは、スマホひとつで“声”と“位置”を共有できる、ライダー専用の通話アプリ。仲間がどこにいるかを地図で確認しながら、会話ができる。グーグルマップで位置共有しながら、LINE通話をするようなモノ。もうペアリングも設定も不要。集合・通話・合流が、ぜんぶアプリで完結する新時代のライダーインフラ

アプリが変える旅路
SENAが導く会話

ツーリング仲間と、距離や機種を気にせず“声”でつながれる——。

そんな新しいコミュニケーションツールが「WAVEインターコム」だ。スマートフォンのアプリを使い、全国各地からでも仲間と話せるこの仕組みは、これまでのインカムの常識を根底から変える“声のSNS”ともいえる存在。

前回の特集ではその登場を紹介したが、今回はさらに一歩進んで、使用上の疑問に答えたり、SENAインカムと組み合わせることで広がる使いこなし方を解説しよう。

操作は驚くほどシンプル。スマホで「Wave Intercom」アプリを開き、SENAインカムのメッシュボタンを2回タップするだけで、WAVEモードが起動する。対応していないインカムの場合でも、アプリ画面の「GeoWave」ボタンを押すだけで同じように通話を開始できる。さらに、通話中にジョグダイヤルやセンターボタンをタップすれば、瞬時にMESHインターコム通話へ切り替え可能。市街地など通信エリアではWAVE、山道や圏外エリアではMESHと、環境に応じて最適な通信モードを選べるのがSENAの強み